



Mouton Store Artist Profile



宮西純

千葉県八街市出身。 14才よりチューバを始める。千葉県個人コンクール3年連続1位、グランプリ受賞。H・フィリップスコンクール1位。東京音楽大学に入学。在学中より室内楽、オーケストラで活動を開始する。京都国際音楽学生フェスティバル等の音楽祭にもオーケストラメンバーとして参加する。

05年東京音楽大学を特待生として首席で卒業。同大卒業演奏会、ヤマハ主催新人演奏会に出演。06年日本演奏連盟オーディションに合格し、仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演する。

PMF2009,2010オーケストラメンバー。

2010年第27回日本管打楽器コンクールチューバ部門3位。同年、台湾国家交響楽団に入団 (National Symphony Orchestra Taiwan)

2012年より同団首席チューバ奏者に就任。ソリストとしてマカオウインドオーケストラと共演する。

2013年第30回日本管打楽器コンクールチューバ部門第1位。併せて、東京都知事賞、文部科学大臣賞を受賞。大賞者演奏会にて、東京ニューシティー管弦楽団と共演する。

2014年アメリカで行われたITEC国際ソロコンペティションに於いて、アジア人初となる第一位。同年5月若い芽のα演奏会に出演し、千葉交響楽団とジョンウィリアムズのチューバ協奏曲を共演する。NHK FM リサイタルノヴァに出演する。

文化庁海外派遣研修生として、フランス国立ヴェルサイユ音楽院最高課程にて学び、最優秀で修了する。その間、パリ管弦楽団、ミュンヘンフィル等に客演しさらに研鑽を積む。2016年 ソロアルバム「EVIDENCE」をリリースする。2017年拠点を日本へ移す。文化庁主催 明日を担う音楽家たち に出演し新日本フィルと共演する。

現在、フリーランサーとして活動する傍ら、マカオオーケストラシーズンメンバーとしても客演する。バンドジャーナルワンポイントレッスンを担当中。